

徳島ニットファクトリー株式会社

立体的で美しいシルエットのニットをつくる
国内生産の灯を、この地でもっとあかあかと

1988年の創業以来、人と技術と品質を大切に、一貫生産体制でレディースからメンズやユニフォームへと生産を拡大してきた。
（一社）日本ファッション産業協議会の「J∞QUALITY」認定取得。
果敢な設備投資で競争力をより高め、生産の国内回帰牽引をめざす。
働きやすい環境を整え、雇用を守り、地域経済を支えながら。

無縫製横編み機導入によるユニフォーム分野での
さらなる差別化と製造能力拡大

1. 取り組みの経緯

一着まるごと立体的に編み上げる無縫製横編み機を業界他社に先駆けて導入。30余年にわたって培ったノウハウと高い技術で生み出す製品は、品質、デザイン、納期はもとより、ユニフォームにおける無縫製製造にも、安定した評価を得てきた。アパレル製品製造の国内回帰の流れの中、高まるユニフォーム需要に対応すべく、高品質・高効率生産を実現するシステムの構築をめざした。

2. 実施内容

学生ユニフォームにニット製品の採用が増え、無縫製などによる差別化の要望も高まりつつある。メディカル向けや女性用、セミオーダーなどでも需要が拡大しているものの、現有設備では裁断・縫製加工が伴い、効率が悪く、市場のニーズを捉えきれない。この現状を打開し、提案の幅を広げるため、要望の多い10ゲージ対応の無縫製横編み機2台と3DCADデザインシステムの導入を図った。

3. 取り組みの成果

3DCADシステムの3Dバーチャル画面でサンプルの製作・提案・修正ができ、プレゼンテーション力の充実と開発コストの低減が実現。さらに、型紙の作成・裁断・縫製などの工程を経ずに、データを編み機に転送するだけで即座に仕上げるができる上、一人の技術者が複数の編み機を管理できるため、大幅な効率化が図れた。高品質製品が量産可能となり、受注増・売上拡大につながっている。



▲CADで作成した図面を編み機に転送、仕上げまですべて自動で



▲需要の多い10ゲージ対応の無縫製横編み機



▲1着丸ごと編みあげるから縫製工程不要

事業者から一言

地元での雇用を大切に、
地域経済にも資するよう

人口減少の中ですが、ユニフォーム市場では学生服やサービスユニフォーム需要が伸びており、今後も拡大が見込めます。品質の差別化やセミオーダーの要望を大きなチャンスとし、1%以下となってしまうニットの国内生産比率の回復を牽引したいです。働きやすい環境を整えることで人手不足も克服していきます。



工場長
大野 美寿雄氏

徳島ニットファクトリー株式会社

〒779-4701
徳島県三好郡東みよし町加茂1590-7
Tel.0883-87-7100 Fax.0883-87-7110
●代表取締役 青木 光弘
●設立年月日 平成26年5月12日
●資本金 300万円
●業種 ニット製品製造・販売
●従業員数 34名
●ホームページ <http://tokushima-kf.com>